

平成 17 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 新日鉱ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 清水 康 弘  
コ ー ド 番 号 5 0 1 6  
問 合 せ 先 総務グループ( I R ・ 広報担当 )  
シニアオフィサー 八 牧 暢 行  
電 話 番 号 03-5573-5123

平成 17 年 3 月期決算に係わる当社の関係会社株式に対する評価損の計上  
および個別業績予想の修正について

当社は、本日(平成 17 年 4 月 28 日)開催の取締役会において、平成 17 年 3 月期決算に係わる当社の関係会社株式に対する評価損の計上および平成 17 年 3 月期個別業績予想の修正を決議しましたので、下記のとおりその内容をお知らせいたします。

記

1. 当社の関係会社株式に対する評価損の計上

当社の100%子会社である日鉱金属株式会社(以下「日鉱金属」)は、前年度から実施してきた経営体質強化策、固定資産減損会計の早期適用に伴う損失等に加え、当下半期において遊休設備撤去工事の実施計画策定による引当金および国内鉱山子会社に対する投資損失を計上することとなりました。このため、当社は、同社株式を「金融商品に係る会計基準」に基づき減損処理することとし、その評価損 224 億円を平成 17 年 3 月期の当社個別決算における特別損失として計上することとしました。なお、日鉱金属は連結子会社であるため、当社連結決算に与える影響はありません。

2. 個別業績予想の修正

上記 1. の特別損失に伴い、平成 17 年 2 月 10 日に公表した個別業績予想を下記のとおり修正します。

平成 17 年 3 月期個別業績予想数値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 2 月 10 日発表)	7,000	1,000	8,000
今回修正予想(B)	6,800	2,000	30,000
増減額(B - A)	(×) 200	(○) 1,000	(×) 22,000
増 減 率	-2.9%	100.0%	-275.0%

<修正の理由>

経常利益は、営業外費用の減等により、10 億円増加の 20 億円となる見込みです。当期純利益は、上記 1. に記載のとおり、関係会社株式評価損 224 億円を計上したこと等により、220 億円減少の 300 億円となる見込みです。なお、本件は、関係会社株式評価損の対象会社が連結子会社であるため、連結決算に与える影響はありません。

以 上